

## 教員の養成の目標及び当該目標を達成するための計画

### <学部>

本学は、人間の徳を涵養する成蹊の名を体し、幅広く深い教養と総合的な判断力を備えた豊かな人間性を培うとともに、深く専門の学芸を教授研究し、実践的な専門教育に重きを置く大学教育を施し、実社会において知的、道徳的及び応用的能力を展開し得る人材を育成するという教育理念のもとに、教員養成においては、子どもの学びを支える学校教育を中心に、未来を担う子どもの豊かな成長を支援する教育のあり方を実践的に追究できる高度な資質を持ち、現場で活躍できる教員の養成を目標とする。これらの目標を達成するために、以下の事項に重点を置き、教員養成に取り組む。

- 幅広く深い教養をもった教育者を育成する。
- 総合的な判断力を備えた豊かな人間性と教育的愛情を持った教育者を育成する。
- 経営学部では、現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「ビジネス(業務の設計と運用)とマネジメント(経営資源の管理と活用)及び情報処理に関する基礎的能力とスキル」及び「コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」をもった中学校社会科、高等学校公民科および商業科教諭を育成する。
- 国際観光学部では、現代の社会・経済・経営・情報環境の下で求められる「グローバル化が進む産業及び観光関連産業に係るビジネスとマネジメントに関する基礎的能力とスキル」及び「国際コミュニケーションに関する基礎的能力とスキル」をもった高等学校商業科教諭を育成する。
- 芸術学部では、芸術教育をとおして独創的な発想や表現ができる創造力と芸術をとおして多様な価値観を享受する力を身につけた中学校・高等学校美術科教諭を育成する。
- 教育学部教育学科初等教育専攻、中等教育専攻では、時代が求める新しい教育への対応と普遍的な教育の営みとを総合的・専門的に学修し、未来を切り拓く子どもの「生きる力」を育むことのできる、幅広い教養をもった幼稚園教諭・小学校教諭・中学校、高等学校保健体育科教諭および英語科教諭・特別支援学校教諭を育成する。
- データサイエンス学部では、データを正しく扱うための知識や技能、科学的方法についての理解を持ち、データから新しい知見や価値を見出す分析力と思考力、データをもとに社会や組織の課題を解決していくための協働力、実践力、創造力、データ活用にあたっての倫理観を備えた高等学校情報科教諭を育成する。
- 看護学部では、看護学の科学的知識および基本的な専門知識と技術を持ち自律して看護を実践するとともに、変化する社会が要請する包括的なケアの推進と多職種連携の必要性を理解できる看護師、保健師を育成し、その学びと資格を活かして、心身の健康に関する知識と支援スキルを持つ専門性の高い、家庭や地域社会の取り組みに貢献できる養護教諭を育成する。

## <大学院>

本大学院は、大阪成蹊学園の建学の精神「桃李不言下自成蹊」に基づき、学術の理論とその実践的な応用について教授研究し、その深奥を極めて、地域社会の発展に寄与することを教育理念とし、現代の教育に関する実践的課題を理解し、地域の学校、園をはじめ、子どもの教育と成長に係る諸組織と協働で、さまざまな教育実践を省察しながら、創造的に問題解決のできる教育に関する高度専門職業人の養成を目標とする。

教職専門のみならず、学校とそれが置かれている地域、さらには現代社会についての深い理解をベースにして、様々な関係者と理論や価値観、実践を分かち合い、教育の創造へと導くことのできる、「省察的研究のできる実践者」を養成する。そのために、学校および地域における教育施設等でのフィールドワークと事例研究(ケース・メソッド)をベースに、理論をふまえた実践研究を行い、省察的研究のできる実践者となるための以下の能力の育成を目指す。

- 教育学に関する、広い視野をもった高度な専門知識や教育技術
- 現代の教育に関する実践的課題をふまえ、地域の諸組織と協働で多角的な視点から教育実践を省察し、有用な知にたどり着く、創造的問題解決ができる力
- 専門的理論・知見と自ら立てた問題意識や仮説を絶えず批判的に検討・消化しつつ、自分の考えをその場にふさわしい方法で表出し、また相手の考えや立場を尊重しながら討議あるいは応答できる能力